



特大の活メヒラメも店頭



「地産地消」をPR 『海の母ちゃん朝市』営業開始

今年も11月下旬までの毎週土曜日、伊達の前浜でとれたばかりの新鮮な魚介類が所狭しと並べられ、会場を賑わしそうです。

4月21日、伊達漁港内特設会場で、『海の母ちゃん朝市』が今年の営業初日を迎えました。いぶり噴火湾漁協伊達支所の女性部有志が主催、今年で10年目の節目を迎えた朝市は、販売開始の午前7時30分には既に行列ができるほどの盛り上がり。

当日は、前日からの好天で例年を上回るほどの品揃えになり、マガレイ、クロガシラ、トウベツカジカのほか、ヒラメやマツカワなどの高級魚も店頭に。わずか10分ほどで完売しました。

地域の絆をより強く 『伊達市連合自治会協議会』定期総会

4月26日、カルチャーセンターで、『伊達市連合自治会協議会定期総会』が開催され、平成24年度の事業計画などが審議されました。

今年度の定期総会には、市内の各自治会長が出席、『心のふれあう明るく住みよいまちづくり』を目標に活動を展開する方針を確認しました。

同協議会の渡邊源之会長は、「自治会長の皆さんは、地域のコミュニティを守るために先頭に立って協力してください」とあいさつしました。



定期総会の様子

祝状を受け取る永井さん



永井シツヨさん100歳 「長寿祝状・祝金贈呈」

市では高齢者の方の長寿を祝福し、社会に貢献した労をねぎらい、市民の敬老思想の高揚を図る取り組みを進めています。

4月20日、竹原町の『グループホームねねむ』で、100歳を迎えた永井シツヨさんへ祝状と祝金が贈呈されました。普段は施設内のイベントに参加するなど毎日を楽しんでいる永井さん。市長から祝状を渡されるとご家族や入居者の皆さんから拍手が送られ、周りの祝福ににっこり笑顔で応えていました。

長和小学校『学校農園活動』

5月14日、長和小学校で「学校農園活動」が行われました。

全校児童が自分たちで野菜を植え・育てるこの農園活動は、20年以上も続く長和小の伝統行事。

講師の池田茂樹さんの丁寧な指導で、8種類の野菜の種や苗を、校舎裏の畑に植えました。

「雑草取りをきちんとやってください」という池田さんの言葉に、大きな返事で応えた児童たち。

9月の収穫まで、農園での活動は続きます。



4年生はさつまいもを植えました

今年の有珠山初登りに、汗を流す登山愛好家



有珠山山開き・安全祈願祭

4月29日、有珠山登山道入口で、だて観光協会主催の『有珠山山開き・安全祈願祭』が行われました。

これは、この日から本格的に始まる登山の安全を願い開催される行事で、関係者や市内外から訪れた登山愛好家の約70名が参加し、シーズン中の無事故を祈願しました。

祈願祭終了後、愛好家らは準備を整え「治山の森」を出発。外輪山展望台を目指し、春の息吹を感じながら一歩ずつ足を踏み出していました。



観光物産館まつり&軽トラ朝市 どちらも大盛況

5月19日、市観光物産館で、オープン記念イベントが開催されました。

4月のオープン以来、平日・休日を問わず、多くの買い物客でにぎわいをみせる同館で開催の『伊達市観光物産館まつり』。朝取りもぎたての新鮮野菜などが並べられる店内で1,000円以上の買い物をされた方に限定プレゼントが企画されたとあって、午前9時のオープンを待ちわびる100人以上の行列ができました。

また、翌20日、観光物産館前、毎月第3日曜日での開催に内容を一新した『軽トラ朝市』が今年の営業を開始。こちらも昨年までのにぎわいは健在、午前8時30分のオープンの多くの買い物客が来場しました。



新鮮野菜のオンパレード！